

# ブラジルDAY



かいさい  
開催しました



2月15日（土）交流ひろばにてブラジルDAYが開催され、子ども3名を含む19名の方が参加しました。  
ブラジルのお菓子やジュース、ブラジルコーヒーを飲みながらのリラックスした雰囲気の中で、参加者たちは講師の小嶋ネルソン敏明さんの話に耳を傾けていました。




講師のネルソンさんからパワーポイントを使ってブラジルの文化や移民の歴史などについて紹介してもらいました。州ごとに特徴を紹介してくれたので、参加者からは「とてもわかりやすかった」と好評でした。  
ブラジルに最初の移民船「笠戸丸」が着いたのが1908年。100年以上の歴史があります。その当時の写真をたくさん紹介してくれました。ネルソンさんのお父さん、お母さんのご両親（祖父母）がブラジルに渡り、ネルソンさんはサンパウロで生まれました。  
ブラジルと言えばサンバ！毎年このサンバのために1年間働くといわれるほど、ブラジル人にとって大きな存在。今年は3月1日に始まり、2日間は昼夜問わず踊りが続くそうです。今はその日に向けてみんな猛練習しているようです。

**ブラジルの伝統的なお菓子、プリガティロ(上)**  
と**ブラジルのジュース(下)** ⇨

「プリガティロ」はブラジルではパーティーや結婚式などでは必ずあるという人気のスイーツ。生キャラメルのような食感です。参加者たちからも「美味しい！作ってみたい」という声が多かったです。





**ブラジルの原石とピラニア**  
⇩  
ほんものホンモノです！




質疑応答では食文化など様々な質問が出て盛り上がりました

ブラジルと言えばもうひとつ、サッカーですね。今年はワールドカップが開催されるので盛り上がっているようです。ネルソンさんからブラジル国内のスタジアムの紹介がありました。そして日本代表がキャンプ地として使うのがサンパウロ州のイトゥー。空港から近いので便がよく、静かで環境がいい所ようです。6月から始まるワールドカップ。日本はもちろんブラジルも応援しましょう！



「ブラジルは自然も豊富でとてもいい国ですが、反面アマゾンの森林伐採やスラム街などの深刻な問題も抱えている。」とネルソンさん。また、治安が悪いので、「夜中でも赤信号でちゃんと停まるなんてブラジルでは考えられない。日本はそれくらい安全な国。みなさんにぜひブラジルへ行ってもらいたいが、くれぐれもカメラを首にぶら下げてぶらぶら出歩かないように注意して！」だそうです。  
みなさん「貴重な話が聞けてよかった」と言っていました。お友達の参加者からは花束も届きました♪  
ネルソンさん、ありがとうございました！

